


ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立八戸第二養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input checked="" type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	映画を作ろう		
	単元(題材)の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コマ撮りアニメーションの仕組みに興味をもち、動きや素材を工夫して表現する面白さに気づき、進んで表現することができる。 		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	6 年 3 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・児童たちは普段からアニメやコマ撮りの番組をテレビで見ている。 ・iPad等の機器には興味を示しており、操作にも抵抗感がない。 ・時々自分で描いた絵でごっこ遊びをするのを見かけることがある。 		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 iPad		
	使用したアプリケーションの名称	※使用したアプリケーション名を記入する。 Stop Motino Studio（無料版）	アプリマーク 	
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
	ICT活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・コマ撮りをして、アニメーションの作品をつくることは本来大変手間のかかる作業だが、アプリを活用することで作業を簡略化することができる。子供たちの手で作品をつくるツールとして活用したい。 		
活用の状況と支援	※ICT活用場面と行った支援について記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・撮影をする前からイメージをもつことができ、背景や部品づくりをすることができた。 ・撮影した写真のつながりから生まれる動きの面白さを実感しながら、主体的に自分たちで操作を進めて作品を作ることができた。 ・撮影に入るまでのカメラの高さ調節などの準備は教師主導で行った。 ・BGMは選曲を子供たちが行い動画と合わせる操作は教師の方で行った。 			